

宮崎県有主要体育施設整備に係る基本構想調査業務委託仕様書

1 業務名

宮崎県有主要体育施設整備に係る基本構想調査業務

2 業務の目的

本業務は、県有主要体育施設の国体に向けた整備、更には、本県のスポーツ振興、生涯スポーツの普及等を目指し、導入施設及び整備場所等の調査研究を行い、宮崎県有主要体育施設整備に係る基本構想（以下「基本構想」という。）のとりまとめを行うことを目的とする。

3 業務対象

本業務の対象施設は、宮崎県総合運動公園陸上競技場、宮崎県体育館、宮崎県総合運動公園水泳場とする。

4 業務内容

基本構想の策定に必要な次の業務を行うものとする。

(1) 計画準備

本業務を実施するにあたり、実施方針、組織計画、打ち合わせ計画等について検討し、業務計画書を作成する。

(2) 現況調査

県有主要体育施設及び周辺地域の現況を把握するため、以下の項目について調査を行う。

- ①地形・土地利用・法規制の状況調査
- ②周辺の都市基盤整備状況調査（道路、供給処理施設）
- ③既存施設の施設機能、利用状況、管理状況の整理

(3) 基本方針の提案

(2) 現況調査を踏まえ、現状の課題及び問題点を抽出するとともに、課題解決に向けた基本方針を提案する。

- ①課題・問題点の抽出
- ②基本方針の提案

(4) 導入施設の検討

(3) 基本方針を踏まえ、施設の機能及び当該機能を満たす規模について検討を行う。

- ①導入施設の機能及び規模の検討（各施設について3～5パターンを比較検討）
- ②各種施設基準の整理

(5) 整備場所の検討

(4) 導入施設の検討結果を踏まえ、県有主要体育施設の整備場所について検討を行う。

- ①各種条件の整理
- ②整備候補地の選定（県総合運動公園、県有地、市町村都市公園等を対象）
- ③整備候補地のゾーンニングの検討

④整備候補地の評価（各施設について県内5候補地程度を比較評価）

(6) 施設計画の検討

(4) 導入施設及び(5) 整備場所の検討結果を踏まえ、施設計画として、以下の項目について検討を行う。

- ①各種条件の整理（各施設基準、現況、配置等）
- ②防災機能、必要機能の検討
- ③施設計画案の検討（各施設についてイメージ図を含め3～5パターンを比較検討）
- ④施設計画案の評価
- ⑤施設計画の策定

(7) 概算事業費の算出

(6) 施設計画の検討結果を踏まえ、施設整備費及び維持管理費の算出を行う。

- ①イニシャルコストの算出
- ②ランニングコストの算出
- ③施設利用者数及び収入見込みの検討

(8) 事業手法の検討

各種補助制度及びPFI方式（民間資金等活用）について、事業手法及び先進事例の情報を整理し、課題等の整理、事業スキームの検討、利用可能性の検討等を行う。

- ①各種補助制度の検討
- ②PFI方式の検討

(9) 整備手法及びスケジュールの検討

(6) 施設計画の検討結果を踏まえ、その整備手法及び整備スケジュールについて検討を行う。

- ①整備手法の整理
- ②整備スケジュールの策定

(10) 基本構想（案）の作成

以上の検討内容についてわかりやすくまとめ、報告書として、宮崎県有主要体育施設整備に係る基本構想（案）を作成する。

(11) 成果品

- ①業務報告書 : 宮崎県有主要体育施設整備基本構想（案） 3部（A4キングファイル製本）
- ②イメージ図 : 各施設計画のイメージ図 各1葉（A3着彩・鳥瞰図）
- ③電子データ : 調査内容の電子データ 1枚（CD-R又はDVD-R）

(12) 打合わせ協議

本業務を履行するにあたり、初回、中間（4回）、成果品納品時の年6回程度の打合わせ協議等を行うものとし、初回及び成果品納品時については、管理技術者が立ち会うものとする。